

平成二十三年度の体制が決まりました



四月三日、ふれあいど〜むで、村消防団の辞令交付式が行われ、百人の団員の皆さんが参加しました。

式では、菅原修団長（片貝）から班長以上の幹部団員になった三十人と新任団員十九人に辞令を交付し団長以下四百十人の新体制が整いました。

菅原団長は「新しく幹部になった皆さんには村の安全安心のため頑張ってもらいたい。また、十九人の新任団員の皆さんには、これからの消防団活動を頑張ってもらいたい」と激励。

その後、新任団員と幹部団員の訓練が行なわれ、新任団員は新しい消防服に身を包み緊張した表情で訓練を受けました。村消防団も新体制でスタートしました。村民の皆さんを守るため今年度も引き続き頑張りますのでよろしくお願ひします。



関川村消防団  
団長 菅原 修

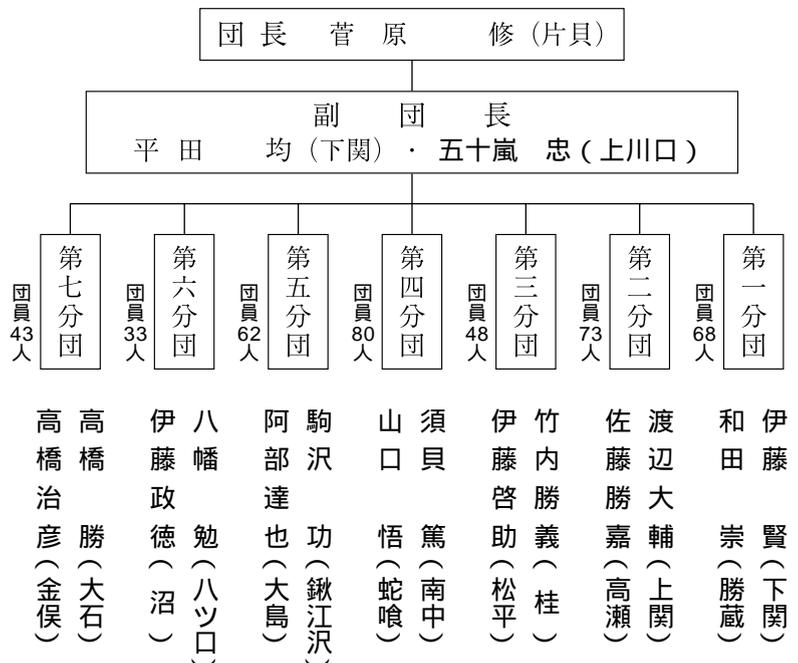
地域に信頼される  
消防団を目指して

消防団は「自分たちの地域は自分たちで守る」という消防精神に基づき、4月1日に新体制でスタートを切りました。現在、村の消防団は、7分団17部48班410人体制で組織され、自動車ポンプ1台、小型ポンプ積載車16台、小型動力ポンプ32台を有しております。

消防団員は通常各自の職業に従事しながら、いざ災害が発生した際にはいち早く現場に駆けつけ、被害の拡大防止に活躍しています。一方で平常時における各種の点検をはじめ、操法訓練・水防訓練・火災予防活動・行方不明者の捜索など多種多様なものになっております。

関川村消防団は、これからも地域に密着した活動を幅広く行い、関係機関との連携を密にし、地域から信頼される消防団として努力してまいります。

関川村消防団新体制組織図



◎=分団長 ○=副分団長

平成23年度  
消防団の主な行事予定

- 5月29日(日)  
春季消防演習・操法競技会  
(会場:村スポーツ公園)
- 6月12日(日)  
荒川重要水防箇所合同巡視  
(消防団幹部のみ)  
水防訓練は本年中止
- 6月26日(日)  
郡市操法競技会  
(会場:村上市)
- 8月7日(日)  
新潟県消防大会  
(会場:柏崎市)
- 9月4日(日)  
秋季消防演習および定例表彰式  
(会場:ふれあいど〜む)

# 東日本大震災

## 経過及び村の対応(4月20日現在)

### 《経過》

3月11日	14時46分、東日本大震災が発生(村では震度4を記録) 村内を巡回し、被害がないことを確認
3月12日	3時59分、新潟県中越地方を震源とする地震発生
3月15日	役場内に避難所本部を設置 避難所の開設準備 (旧小学校4校の片づけ)
3月16日	避難所を開設
3月17日	避難者の受入れ開始
4月12日	避難者を村内旅館で受入れ 避難所2か所を閉所

### 《被災地への職員派遣》

派遣先 十日町市  
日時 3月13日～15日までの3日間  
目的 給水応援出動  
派遣内容 職員5名、給水車1台

### 《被災地への職員派遣》

派遣先 宮城県岩沼市  
日時 4月25日～5月15日までの3週間の予定  
目的 一般事務に従事  
派遣内容 職員6名(2人ずつ1週間交替)

## 避難者の受入れ状況

### 《村が開設した避難所と避難者数》

村では避難所として旧校舎など5か所を開設し、約260人の受入れ体制を準備しました。実際に避難者を受入れたのは、老人憩いの家むつみ荘と安角ふれあい自然の家の2か所でした。受入れを開始したのは3月17日からで、多い時では、2か所で53人(3月21日・22日)を受入れました。避難所を開設してから、24時間体制で村職員が対応し、避難者をサポートしました。

現在は村内の各温泉旅館に移動し、避難生活を送っています。

民間施設でも避難者を受入れ

村が開設した避難所以外にも、空き家や集落公会堂などに多いときで33人の避難者を受け入れました。

## 村内学校へ避難児童が転入

避難所の開設後、村教育委員会では、避難所生活が長期化になることを懸念し、避難してきた子どもたちを関川小学校・関川中学校で受入れようとして準備を進めてきました。

4月20日現在、関川小学校に3人の児童、関川中学校に1人の生徒が登校しています。

## 救援物資等のご協力ありがとうございました

避難所の開設に伴い、村内の皆さんや企業・団体から米や野菜、衣類などたくさんの救援物資が届きました。村温泉旅館組合では避難所用の布団を提供いただいたほか、避難者の受入れについて協力していただき、また、湯沢共同浴場組合では、避難者のために共同浴場を無料で開放するなど、各方面から様々な形で支援していただきました。

たくさんのご支援、ご協力ありがとうございました。



四か字コミュニティからは精米240\*<sub>0</sub>が届けられました

### 救援物資についてのお願い

現在、村では救援物資の受付は行っていませんが、今後必要な場合は、広報無線等を通じて村民の皆さんに協力を呼び掛けていきますので、よろしくお願ひします。